

福井新聞 9月14日(金)掲載

2018年(平成30年)9月14日(金曜日)
福井新聞

北前船文化に「へえ」

船玉神社、船霊信仰、郷土料理…

【この取り組みは日本財源】船大工庵製作者、市長化館で北前船の歴史を学ぶ。海と日本プロジェクトの歴史を振り返り、船大工庵の歴史を学ぶ。船大工庵の歴史を振り返り、船大工庵の歴史を学ぶ。船大工庵の歴史を振り返り、船大工庵の歴史を学ぶ。

若狭を描く小中学生図画展

特別賞紙面紹介①
 (カッコ内は審査員、敬称略)

「大きくなあれ」
 みそみ小3年 大野 琴葉

梨の力を借りて描いています。今更には大きくなろうと描いています。形はいろいろあります。感じもいろいろあります。感じもいろいろあります。感じもいろいろあります。

福井新聞社賞
 「松の木」
 雲浜小3年 武藤 凜亜

松の木は自然の木は長い間生き残っています。松の木は自然の木は長い間生き残っています。松の木は自然の木は長い間生き残っています。

福井新聞社賞
 「口名田小学校」
 口名田小6年 大野 葵

本年度は口名田小学校の歴史を学ぶ。本年度は口名田小学校の歴史を学ぶ。本年度は口名田小学校の歴史を学ぶ。

福井新聞社賞
 「若狭の夕景」
 雲浜小4年 渡辺 日菜

若狭の夕景は美しい。若狭の夕景は美しい。若狭の夕景は美しい。

小浜・雲浜小 取材、壁新聞に挑戦

【この取り組みは日本財源】船大工庵製作者、市長化館で北前船の歴史を学ぶ。海と日本プロジェクトの歴史を振り返り、船大工庵の歴史を学ぶ。船大工庵の歴史を振り返り、船大工庵の歴史を学ぶ。

若狭の夕景

雲浜小4年 渡辺 日菜

中日新聞 9月19日(水)掲載

2018年(平成30年)9月19日(水曜日)
中日新聞

北前船の歴史学んだ

小浜 雲浜小児童が講座参加

小浜市雲浜小の児童18人が、日本財源「海と日本プロジェクト」の講座に参加し、かつて小浜に寄った北前船の歴史や文化について学んだ。

今年9月、文化庁の日本財源「海と日本プロジェクト」の講座として、北前船の歴史を学ぶ。今年9月、文化庁の日本財源「海と日本プロジェクト」の講座として、北前船の歴史を学ぶ。

南嶺

大好き

前船の精巧な構図(一筆船)を学ぶ。前船の精巧な構図(一筆船)を学ぶ。前船の精巧な構図(一筆船)を学ぶ。

若沖の日本画 西陣織で再現

江戸時代中期の絵師、伊藤若沖の日本画を再現し、西陣織の掛軸(西陣美術織工提供)として展示する。

若沖生誕300年(2016年)を記念して、西陣織の掛軸(西陣美術織工提供)として展示する。

奮見小6年生 京都で敦賀をPR

奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。

奮見小6年生 京都で敦賀をPR

奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。

奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。

奮見小6年生 京都で敦賀をPR

奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。奮見小6年生が、京都で敦賀をPRする。

若沖の日本画 西陣織で再現

江戸時代中期の絵師、伊藤若沖の日本画を再現し、西陣織の掛軸(西陣美術織工提供)として展示する。

6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin福井県
協力自治体	小浜市・小浜市教育委員会
モデル校	雲浜小学校 5年生 28名(全員参加)
内容	夏に全国で実施された北前船ワークショップの内容をまとめたガイドブックを利用して授業を行った。
ワークショップ	(1)時期:2018年12月17日(月)10:40~12:15(3・4限) (2)場所:福井県小浜市雲浜小学校 (3)参加者:28名(雲浜小学校5年生) (4)講師:正木先生(担任) (5)授業内容: ・ガイドブックを利用して、2名ずつ14班に別れて班ごとに各市町の特徴を発表し合う。 ・各市町の特徴から共通点を探し、北前船航路に「～の道」というキャッチをつける。 ・北前船のありがたさを感じ、北前船が通った海の大事さを再認識し、その上で現在の海についての問題を学ぶ(温暖化・マイクロプラスチック等)。 ・海を守っていくためにこれからどうしていくかを班ごとにまとめて発表する。
取材	・福井テレビ「プライムニュース」12月17日(月)18:00~放送

事業ID:2017457198

事業名:海と日本プロジェクトinいしかわ

団体名:海と日本プロジェクトin石川県実行委員会

極秘



事業ID:2017457198

事業名:海と日本プロジェクトinいしかわ

団体名:海と日本プロジェクトin石川県実行委員会

極秘

大阪府 大阪市

6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin大阪府
協力自治体	大阪市経済戦略局観光部観光課、大阪市住吉区役所教育文化課
モデル校	住吉小学校 5年生 67名
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ	(1)時期:2018年8月24日(金)9:30～16:00 (2)場所:大阪府大阪市住吉区 (3)参加者:67名(小学5年生67名) (4)講師:すみよし歴史案内人の会(副理事長) 吉田 進 様ら9名 住吉小学校(5年生学年主任) 内川 和子 (5)内容:住吉大社 日本遺産に認定された住吉大社の石灯笼群。航海の安全を祈念して全国各地の団体から奉納された。住吉大社でのフィールドワークでは、「どこの地域から奉納された石灯笼なのか?」、「何を運んでいた団体なのか?」、クイズを交えながら、住吉大社に奉納された理由など学び、大阪にもたらした食文化や歴史への影響についても学習した。
課外授業	(1)時期:2018年11月30日(金)9:40～11:30 (2)場所:大阪府大阪市住吉区 住吉小学校 (3)参加者:77名(小学5年生77名) (4)講師:住吉小学校(5年生学年主任)内川 和子 (5)内容:ワークショップで学んだ住吉大社と北前船の関わりについて復習し、他府県での北前船が運んだもの等をガイドブックから学び、2学期より学び始めた貿易の復習として、現代の「港」の役割について再認識し授業の後は、体育館にて運動会で踊った北前船ダンスを披露した。このダンスには、住吉踊りや北前船寄港地のダンスを基に子どもたちで振り付けをアレンジした内容が盛り込まれている。
取材	テレビ大阪 年忘れロードショー「セトウツミ」 12月27日(木)25:10～26:50内CM枠にて放送

事業ID:2017457198

事業名:海と日本プロジェクトinいしかわ

団体名:海と日本プロジェクトin石川県実行委員会

極秘

ワークショップの様子



課外授業の様子



取材素材

